



大戸川ダムだより



■特集

田上中学校の生徒が職場体験に

■トピック

- ・地域の自然遺産 金勝寺へのハイキングコース
- ・「地域にとけこみ、愛されるダム」を目指して
- ・大戸川でアユ釣り、ついに解禁！
- ・琵琶湖市民清掃に参加

■コラム

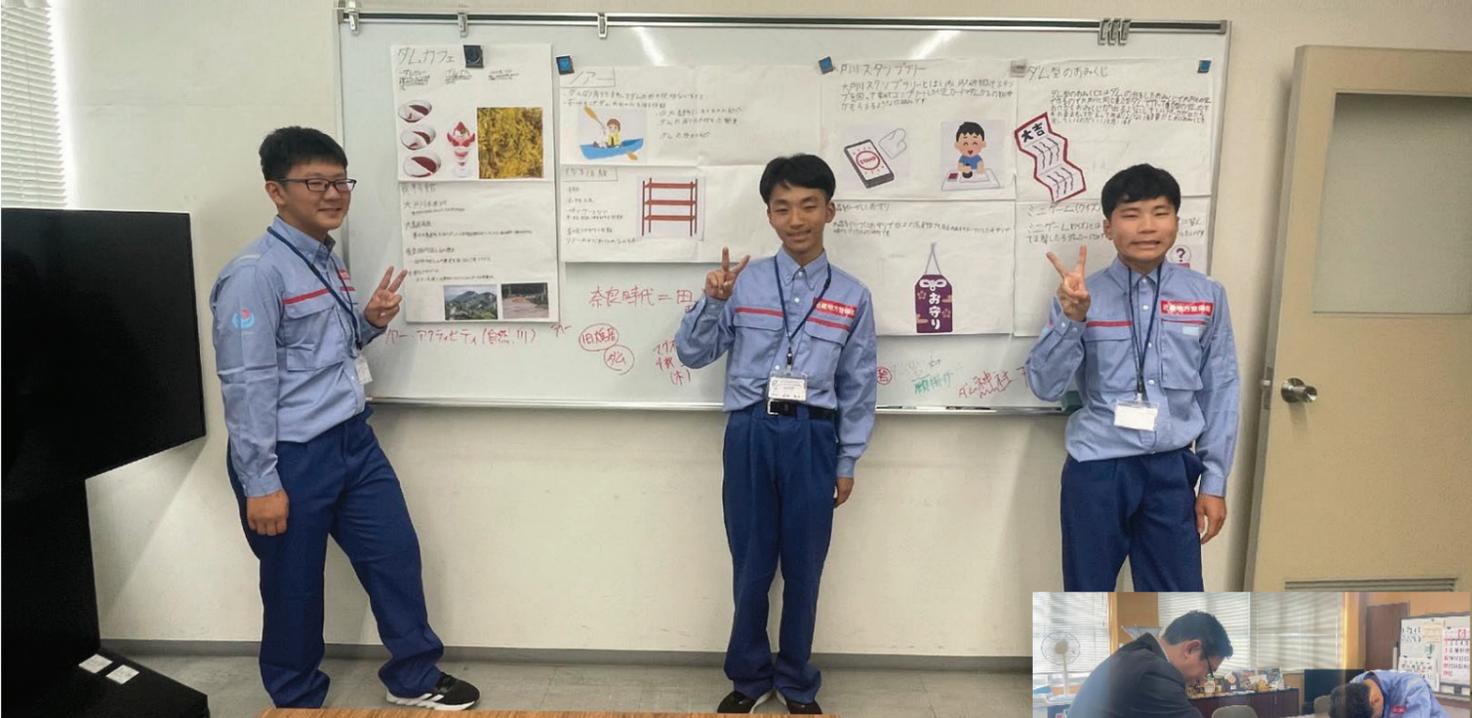
- ・7月は、河川愛護月間です

■お知らせ

- ・組織体制が拡充！



■特集：田上中学校の生徒が職場体験に



中学生が国土交通省の職員に

大戸川ダム建設予定地近くの天津市立田上中学校では、生徒自身が将来夢と希望をもち、活力に満ちた若者を育てるため、働く大人と接し、働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学び、一人ひとりの労働観や職業観を育むことを目的として、地元企業等での職場体験学習を行っています。

令和7年6月2日から6月6日の5日間、国土交通省 大戸川ダム工事事務所へ土木に興味を持っている田上中学校2年生3名が来られ、大戸川ダム工事事務所職員として活動していただきました。初日に、宮川事務所長から大戸川ダム工事事務所 職場体験学習生として採用する人事異動通知書を手渡し、早速、人生初の名刺交換を行い社会人の生活を体験していただきました。



□宮川事務所長から人事異動通知書を交付



▲人生初の名刺 □人生初の名刺交換（琵琶湖河川事務所にて）

大戸川ダム周辺の土木施設も体験



□天ヶ瀬ダム 放流体験



□瀬田川洗堰 操作室体験



□栗東水口道路 工事現場体験

ダム周辺地区の地域振興策の立案

大戸川ダムの役割を理解していただいた後、大戸川ダム周辺地域の歴史や特産物の調査、移転集落の歴史を学習していただき、地域振興策を考えてもらいました。最終日には一人ずつ溢れんばかりのアイデアを発表していただきました。

ダムと田上の名産をミックスさせた食べ物の立案や、ダムの形を利用した引きやお守り、さらにはダムを利用したツアーの立案など多岐にわたるアイデアを立案していただきました。



□移転集落の歴史を学習



□ダムを利用した地域振興策の検討状況



□職員等の前でダムを活用したアイデアを発表

大戸川ダム建設の仕事を体験

体験学習の初日には、国土交通省が実施している河川や道路事業について学んでいただき、大戸川ダムの役割や仕事内容について理解していただきました。その後、ダム建設予定地に赴き将来ダムを建設する場所を確認、大戸川右岸に設置している横坑内に入り、ハンマーを使った地質調査を体験していただきました。その後、ダムを利用した地域振興に関する検討を行っていただきました。

また、大戸川ダム工事事務所で働く職員との座談会も実施、自己紹介をした後、就職先として国土交通省を選んだ理由、やりがいを感じた仕事などについて職員が説明し意見交換を行いました。



□横坑内で地質調査を実施

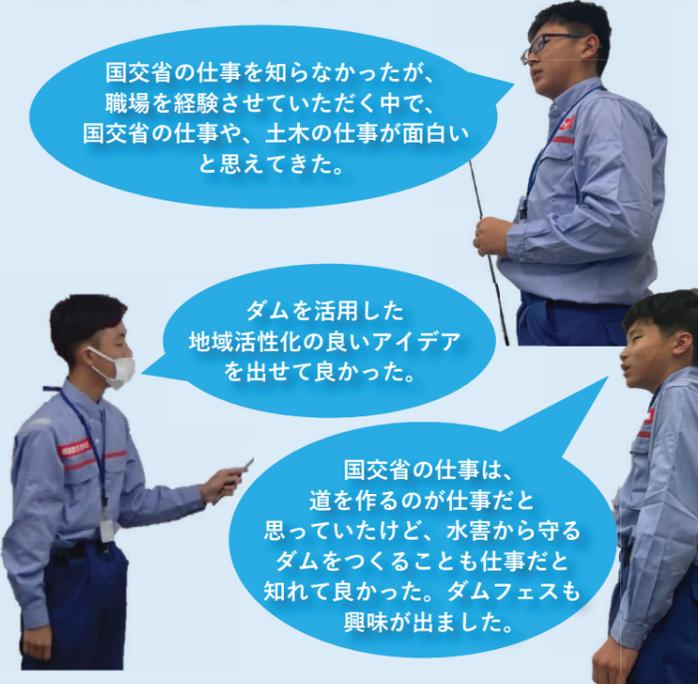


□ダムサイト位置の確認

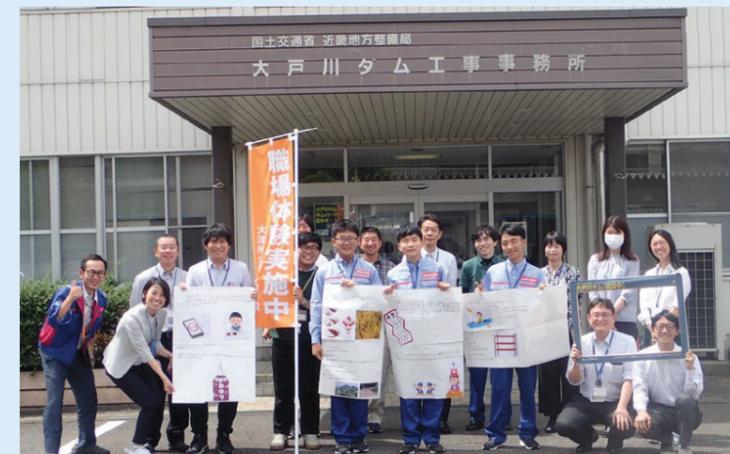


□大戸川ダム工事事務所職員との座談会

職場体験に参加してみて（感想）



1週間の職業体験
お疲れ様でした！



□事務所職員の人々で記念撮影

■トピック:地域の自然遺産

金勝山へのハイキングコース

(栗東信楽線～小屋谷観音～金勝寺)

大戸川ダム建設予定地付近には、自然豊かなハイキングルートが沢山あります。

今回、県道栗東信楽線から小屋谷観音を経て、金勝寺に至る登りルートを事務所長筆頭に職員が調査してきました(7月2日)。

すこし、ルートが判りにくいところや、自然いっぱい虫さんに沢山遭遇もしましたが、滝の流れる川音や鳥の鳴き声などとても気持ちよい魅力あるルートでした。

他のルートも機会を見つけて調査に行ってみたいと思います。

このような、自然資源が地域振興や活性化に資する手立てを地域のみなさまとも一緒に考えていきたいと思ひます!



大きなスギ



神秘的



気持ちいい快路片



足元気をつけて



カマキリにかまれて負傷(2才)



ルートが判りにくいところも



バシヤ



大戸川



奇跡の小屋谷観音

■トピック：「地域にとけこみ、愛されるダム」を目指して

大戸川ダム工事事務所長の宮川です。ダム建設予定地では早期の本体着工に向けた地質調査が大きく進みました。また、令和4年度から実施してきた環境調査もこの4月に公表した環境調査結果報告書に基づき環境に配慮した工事を実施していく準備が整い、事業は着実に進捗しています。他方、洪水調節地内の大鳥居集落跡地では、流域の地元の皆様の多大なご協力のもと、第2回大戸川ダムフェスを開催することができ、また、映画「室町無頼」のロケ聖地となるなど、ダム完成後も見据えた観光コンテンツの開発にも取り組み、ダムをきっかけとした地域活性化の機運は高まりつつあるところです。



大戸川ダム工事事務所長 宮川仁

令和7年度は、ダム建設予定地の地質解析やダム本体の実施設計などを行うとともに、ダム本体工事に必要な工事用道路と、付替県道栗東信楽線の工事を1年前倒しして着手してまいります。そして、これからは、ダムの完成をイメージしながらダムをトータルでデザイン・コーディネートしていく検討に本格的に入っていきます。ダム建設予定地は、新名神高速道路の信楽IC～草津田上ICの間に位置しており、また、サイクリングコースの「ピワイチ・プラス」のルート上にあります。ダム建設予定地を取り囲むようにハイキングコースの設定があり自然豊かな場所でもあり、ダム建設予定地周辺の地域は、自動車・バイク・自転車・歩行者の往来が多いことが特徴です。

この特徴を捉え、近畿圏をはじめとした多くの方々をダムがシンボルとなる形で迎え入れ、シガリズムのコンセプトである地域の自然・歴史・文化・暮らしの魅力に身近に触れられるきっかけがとれる交流拠点にもなるよう、ダムのデザインでは、治水施設として防災・減災・国土強靱化に資することはもとより水源地域ビジョンの策定等の機会を通じて、普段は貯水しない流水型ダムの特徴を活かし、多くの皆様と連携することにより、地域にとけこむようコーディネートすることで地域振興等に貢献し、流域の皆様から愛されるダムにしていければと考えています。併せて、知恵を絞り技術力を結集しながら最新の技術・制度の導入も積極的に検討してコスト縮減にも取り組んでまいります。引き続き事業へのご理解、ご協力よろしくお願い申し上げます。

■トピック：大戸川でアユ釣り、ついに解禁！



令和7年6月21日（土）、釣り客のみなさま待望の大戸川でアユ釣りが解禁されました。解禁日当日は、大戸川は釣り人で賑わっており、橋の上から釣況を確認されている方々も。大戸川ダム建設事業もこれからいよいよ本体関連工事に着手しますが、大戸川の自然にも配慮しながら事業を進めて参ります。

■トピック：琵琶湖市民清掃に参加 ～地域のみなさまと大戸川を綺麗に～

令和7年6月8日（日）に、地元の皆様と琵琶湖市民清掃を行いました。大戸川漁業協同組合の事務所前に集合し、ゴミ袋をもって各自大戸川の清掃に向かいました。

約1時間の清掃活動でしたが、たくさんのゴミが集まり、大戸川が綺麗になりました。みんなの大戸川を引き続き綺麗に保ちましょう。



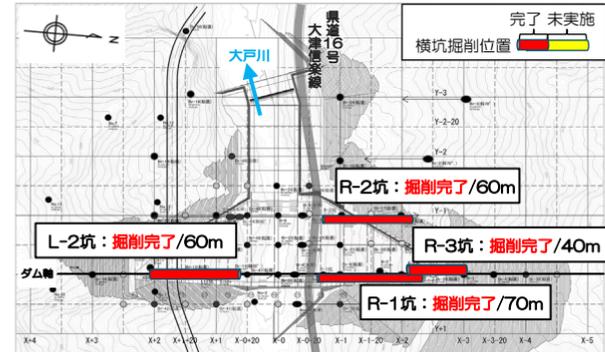
令和7年度事業実施予定位置図

※記載の工事・業務については、主要なもの（維持作業、水理水文調査、事務補助等を除く）を記載しています。 (R7.6.30時点)



工事

番号	件名	期間	請負業者	概要
工①	大戸川ダム左岸他調査横坑試掘工事	R6.8.3~R7.8.29	玉井建設(株)	ダム本体の地質調査



✓ 5月で全ての横坑掘削が完了し、6月は資機材運搬に使用していたモノレール等の片付けを行いました。

設計・検討

番号	件名	期間	請負業者	概要
設①	大戸川ダム管理用道路詳細設計他業務	R6.5.21~R7.9.30	(株)オリエンタルコンサルツ	ダム管理用道路の詳細設計
設②	大戸川ダム環境調査結果とりまとめ業務	R6.6.19~R7.9.19	日本工管(株)・(一財)水源地環境財-JV	環境調査結果のとりまとめ
設③	大戸川ダム基礎岩盤特性解析業務	R6.10.19~R7.7.31	(株)ニュー・エック	ダム本体の地質解析
設④	大戸川ダム本体修正設計業務	R7.1.10~R8.3.25	(株)ニュー・エック	ダム本体の詳細設計他
設⑤	大戸川ダム栗東信楽線道路予備修正他業務	R7.4.22~R8.3.27	中央復建コンサルツ(株)	付替県道栗東信楽線、付替市道・林道の設計他
設⑥	大戸川ダム周辺整備検討業務	R7.5.8~R7.12.22	(株)オリエンタルコンサルツ	事業用地活用検討
設⑦	大戸川ダム放流設備水理検討業務	R7.4.1~R8.9.30	国立研究開発法人土木研究所	ダムの洪水吐や放流能力に関する検討
設⑧	大戸川ダム転流工詳細設計業務	R7.5.14~R7.12.26	(株)ニュー・エック	転流工の詳細設計
設⑨	大戸川ダム地質総合解析とりまとめ業務	R7.6.10~R8.2.27	(株)ニュー・エック	ダム本体の地質解析
設⑩	大戸川ダム環境保全対策検討業務	R7.6.19~R8.3.10	日本工管(株)・(一財)水源地環境財-JV	環境保全措置等の検討

調査

番号	件名	期間	請負業者	概要
調①	大戸川ダム本体左岸地質調査その2業務	R6.9.14~R7.6.30	(株)建設技術研究所	ダム本体の地質調査
調②	大戸川ダム本体右岸地質調査その6業務	R7.4.18~R7.11.28	大日本ゲオコンサルト(株)	ダム本体の地質調査
調③	大戸川ダム本体右岸地質調査その7業務	R7.4.22~R7.11.28	(株)建設技術研究所	ダム本体の地質調査

✓ ダムサイト右岸側の地質調査業務(調②、③)について、資機材の運搬に使用するモノレールや足場仮設を設置しています。
 ✓ 7月からはボーリングの掘進作業に入っていきます。



✓ 設⑨と⑩を新たに契約しました。
 ✓ ダムサイトの地質の総合的な解析を行う設③で、掘削完了した調査横坑(R-1坑、R-2坑)内にて、コンクリートブロックを岩盤の上に置き荷重をかけて破壊する「岩盤せん断試験」を行い、完了しました。
 ✓ また、設③では、断層の調査を行うためのサンプリングを行い、構造観察を進めます。



注) 灰色は先月中に完了したもの 注) 赤字は先月号から更新した箇所

◆大戸川ダムの進捗状況（令和7年6月末時点）

事業の調査
・決定

移転

本体調査設計

転流工

基礎掘削

堤体打設

試験湛水

完成



【コラム】7月は” 河川愛護月間 ” です

- ✓ 国土交通省では、国民の河川愛護意識を高めることを目的として、毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。河川愛護月間の活動内容としては、良好な河川環境を保全・再生するため、地域住民、市民団体等との河川周辺の清掃活動等を実施しています。
- ✓ 全国の未就学児から一般の方を対象に、「川遊び～川での思い出・川への思い出～」をテーマに絵と文章を組み合わせた「絵手紙」の募集を行います（10月10日（金）必着）。入賞すればいいことがあるかも・・・



- ✓ また、7月1日から7日までを「河川水難事故防止週間」として、水難事故防止に関する啓発活動を行っています。国土交通省ホームページに掲載している河川水難事故防止ポータルサイトでは、川遊びでの注意点など詳しく掲載している他、川の安全知識をうんこ先生と一緒に学べる冊子も掲載しています。



河川水難事故防止ポータルサイト



うんこドリル

【お知らせ】組織体制が拡充！

1名
増員しました！

建設監督官の木村です！
よろしくお願いします！



事務所長
副所長（事務）
副所長（技術）

建設監督官

○工事監督に関する業務

総務課

○工事・業務等の契約、物品の調達・管理に関する業務
○所内一般事務、庁舎管理に関する業務

用地課

○土地・物件等の取得・補償に関する業務
○事業用地の管理に関する業務

工務課

○工事の設計・積算に関する業務

調査設計課

○調査・計画・設計に関する業務
○河川管理に関する業務

- ✓ この度、7月1日付けで工事監督に関する業務を担当する建設監督官が1名増員となりました。
- ✓ 令和7年度からいよいよダム本体関連工事に着手し、これから工事が本格的に動き出すため、新しいメンバーと共に、事務所職員一丸となり、大戸川ダム建設事業を更に推進して参りますので引き続きよろしくをお願いします。

【発行】

国土交通省 近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所

〒520-2144 滋賀県大津市大菅1-19-32
TEL 077-545-5675（代表） FAX 077-543-5340
事務所webサイト <https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/>
X（旧 Twitter） @daidogawadam



webサイト



X（旧 Twitter）



大戸川ダム

検索

大戸川ダム